

2015年4月1日

水野明人ミズノ社長 入社式での訓示について

本日ミズノでは、47名の新入社員を迎えて大阪本社内で入社式を行いました。

入社式 日 時：4月1日（水） 午前10時30分～

会 場：大阪本社内（大阪市住之江区南港北）

出席者：新入社員47名（大・大学院卒40名、高専・高校卒7名）

■水野明人社長 訓示要約

- ・入社おめでとう。新たな気持ちで今日を迎えたことと思います。
- ・学生と社会人は大きく違います。それは社会人には義務と責任が生じるからです。今日からは責任ある行動を自覚して欲しいと思います。
- ・ミズノ社員には「3Fの精神」、フェアプレー、フレンドシップ、ファイティングスピリットの精神を常に意識することを求めています。
- ・また「胆力」という「度胸、動じない心」を求めています。変化の早い厳しい環境下では壁にぶつかったときに、それにどう立ち向かっていくかが大切です。「出来ない」と諦めたらそれで終わりです。人間は自分の身を守るために、運動や出力を制限する「リミッター」という機能を持っています。このリミッターを外して下さい。「意識改革」だけではなくそれを実践するための厳しい修練を積むことで、このリミッターを外し進化することを実践しているアスリートもいます。「出来るまでやりぬく」というエネルギーをいかに長く持ち続けられるかが重要です。
- ・いま会社は変わろうとしています。
- ・スポーツで培った技術やノウハウをスポーツ以外の分野に広げ、一般生活者の快適な生活にも貢献したいと考えています。
- ・例えば、ゴルフクラブや野球バットで使われているカーボンFRPの生産技術を応用して製造したカーボントウプリプレグ材などは、トヨタ自動車株式会社の燃料電池車「MIRAI」の高圧水素タンク外殻に採用されています。
- ・また、いまや多くの人がランニングをするようになりましたが、ランナーの皆さんが快適にスポーツが出来るようなウエアブルグラスの開発も進めています。
- ・高齢化社会に対し、手軽に身体が動かして健康維持ができる商品開発を今後更に進めていきます。

- ・これまでと同じことをやっていると我々の成長は止まってしまいます。今年の事業スローガンでもある「Make It Happen!」にあるように、事を起こす、違うことに挑戦するという気持ちを、新入社員の皆さんとも共有しておきたいと思えます。
- ・会社で過ごす時間は一日の中で約 8 時間。定年を迎えるまでの何十年もの日数を掛け合わせると膨大な時間を仕事に費やすこととなります。やりがいを見出し、仲間との達成感を味わい、仕事を楽しくすることで、人生も楽しいものとなります。
- ・入社したばかりの皆さんは、会社、社会のことについてまだ何も知らないと思えます。しかし、知らないことは価値がないことではありません。新しい目で物事を見極めることが大事であり、それも皆さんの役割と認識して欲しいと思えます。

(報道関係者のお問合せ先)

東京広報課 木水・百瀬 TEL. 03-3233-7037

大阪広報課 薬師寺・植田 TEL. 06-6614-8373